



つながるカレッジねりま みどり分野 コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第15回 「植栽ワーク」

日 時：令和3年12月2日（木） 9:30～12:30

会 場：四季の香ローズガーデン実習地花壇

今回の講座の流れ

デザインに沿って植物の苗を配置し、植え付けと水やりを行いました。

各プログラムの様子



千鳥植えを意識した配置

配置

第13回の講座で作成した4つのデザイン案をベースにした配置図に沿って、苗を配置しました。苗を配置する際は、格子状ではなく千鳥状に植えると、風通し・日当たりが良くなり、株数を多く見せることを学びました。

全ての苗を配置した後は、全体を見て苗の間隔などを調整しました。



植え付けの様子

植え付け・水やり

配置した苗を植え付けました。植物の種類によって異なる根鉢の様子を見て、根が多いものは少し根鉢を崩して植え付けました。

最後に、球根を植え付けて、全体に水をやりました。水やりは1株あたり10秒ずつ、たっぷりと与えることの重要性を学びました。



植付け後の花壇の様子

「コミュニティ・ガーデン」とは？

コミュニティ・ガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティ・ガーデンです。



今回のキーワード

「チューリップの植え方あれこれ」

(NPO Green Works三浦)

講座の中では、自然な感じに見えるように、放り投げて、落ちたところに、チューリップを植えました。以前は童謡「チューリップ」のように、球根同士を10cm程度離して一列に並べるやり方が主流でしたが、今は、他にもさまざまなやり方があります。

- ①放り投げて、落ちたところに植える。自然な感じに見える。
- ②5球くらいまとめて植える。球根同士の間隔をギュッと詰めて(10cm以下)植えると豪華に見える。
- ③②の植え方で、球根の先が中心を向くように植える。キュッと、まとまった感じが花束のように見える。

チューリップはどんな風に植えても概ねお花が咲きます。あれこれ試してみるのも楽しいですよ。

今月のお花紹介

ストック



草丈20～80cm程の一年草で、11月～4月の長い期間花を楽しむことができます。